

「簡単」「便利」な資料請求環境を提供

テレメールは、2回目以降の資料請求が「簡単」「便利」。
各大学でも共通のパスワードで使える資料請求システムです。

2回目以降の資料請求では個人情報や都度入力する必要がなく、初回利用時に登録した4桁のパスワードと7桁の郵便番号を入力するだけの非常に簡単な手続きで、必要な資料を取り寄せることができます。

同じパスワードが使える!

同じパスワードが使える!

以前に登録したテレメールの
パスワード(夢ナビのパスワード)が
利用可能

10月・11月・12月

併願校の検討～決定段階での
学生募集要項・願書、大学案内パンフの請求

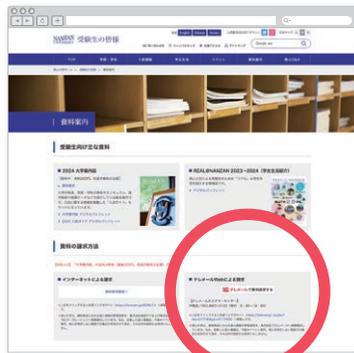
1月・2月

大学入学共通テスト後の
学生募集要項・願書の請求

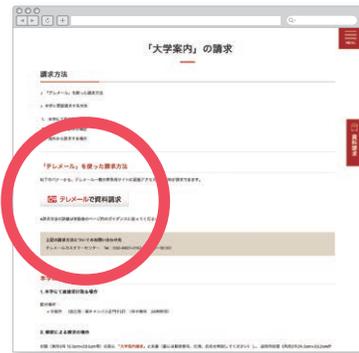
193校の国公立大学・短大と378校の私立大学・短大が、資料請求方法として、公式サイト上でテレメールを採用しています。
大学公式サイトからでも、登録したパスワードが共通に使い、簡単に資料請求ができます。
テレメールで入学者選抜要項、学生募集要項、願書や大学案内パンフなどを請求できる大学公式サイトの一例を紹介します。



▲大阪大学
<https://www.osaka-u.ac.jp>



▲南山大学
<https://www.nanzan-u.ac.jp>

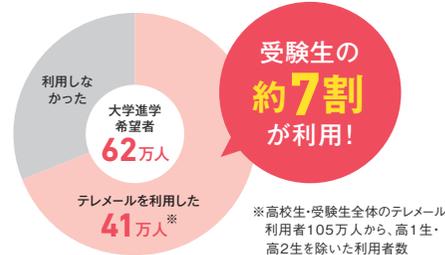


▲一橋大学
<https://www.hit-u.ac.jp>

大学進学希望者の約7割が利用する 資料請求システム

テレメールは進学関連資料の請求においてスタンダードな資料請求システムとして、大学進学希望者の約7割に利用されています。
特に大学入学共通テスト翌日から10日間の資料請求は約7万件、ピーク時には1日8,000件以上の資料請求を例年受け付けています。
願書請求が集中する時期でも即日発送処理を行い、受験生の出願をしっかりとサポートしています。

テレメール利用実績 2023年度
全受験生に占める割合



テレメール進学カタログ 活用のご案内

クラス担任先生用資料

募集要項 & 願書 請求インデックス

ポケットサイズで使いやすい!



テレメールは例年、大学進学希望者の約7割に利用されています。願書をはじめとする「入試に関する資料」などを、生徒の皆さまに確実にお届けします。

POINT 1 資料請求できる学校数が多い
すべての国公立大学・短大 **193**校

私立大学・短大 **618**校を掲載

※専門学校は職業分野別QRコードから約1,380校の請求が可能

POINT 2 一般選抜募集要項を冊子で
入手できる国公立大学が増加

テレメールでしか請求できない国公立大学の
一般選抜募集要項を多数掲載しています。

POINT 3 私立大学の
入学者選抜日程一覧を掲載

「出願締切日」「試験日」「合格発表日」「入学手続き切日」
を簡単に確認でき、必要な資料をすぐに取り寄せることが
できます。

大学名	方式名	学部名(学科名-専攻名)	出願 締切日	試験日	合格 発表日	入学 手続き 締切日
学習院	クラス試験	法	1/22	2/6	2/18	2/28
		文(心理、教育)	1/22	2/7	2/17	2/28
		理(物理、化学、数学)	1/22	2/9	2/17	2/28
		国際社会科学	1/22	2/10	2/20	3/3
		経済	1/22	2/11	2/20	3/3
	経済(経済)	1/17	共通テスト	2/15	3/3	
	大学入学共通テスト 利用入学者選抜	文(日本語・漢文、心理を除く)、理(化学、生命科学)	1/17	共通テスト	2/17	2/28
		法	1/17	共通テスト	2/18	2/28
		国際社会科学	1/17	共通テスト	2/20	3/3
		一般選抜A方式	国際文化交流	1/21	1/31	2/8
一般選抜B方式		国際文化交流	2/12	2/22	3/1	3/6
学習院女子	一般選抜C方式	国際文化交流	2/25	3/5	3/11	3/17
	一般選抜 全学統一	家政、文芸、国際、看護、ビジネス、建築・デザイン	1/20	1/28-27自	2/1	2/7
	一般選抜 2月日程前期	家政、文芸、国際、看護、ビジネス、建築・デザイン	1/29	2/5	2/12	2/19
	一般選抜 2月日程後期	家政(後期)、食物栄養(食物学、児童)、文芸、国際、ビジネス、建築・デザイン	2/19	2/22	2/27	3/6
	共通テスト利用	国際	1/29	共+2/5	2/12	2/19
共立女子	建築・デザイン	2/19	共+2/22	2/27	3/6	
	共通テスト利用(基準点型)	家政、文芸、国際、看護、ビジネス、建築・デザイン	1/17	共通テスト	2/12	3/3
	共通テスト利用(2月日程)	家政、文芸、国際、看護、ビジネス、建築・デザイン	1/31	共通テスト	2/12	3/3
	共通テスト利用(3月日程)	家政(後期)、文芸、国際	3/7	共通テスト	3/14	3/21

大学受験に向けた情報収集のポイント

募集要項や入試ガイドなど、入試に関する資料を冊子で入手できる大学が増えています。出願校の相談や出願に向けた準備には、冊子が利用できる点をお伝えください。

[本カタログP18・19をご参照ください]



情報収集のポイント

1

ネット出願の大学も含めて 8割以上の大学が募集要項など入試に関する資料を発行

ネット出願と言っても提出書類の郵送や検定料の支払いなどが必要となり、Web環境だけですべてが完了しない場合もあります。受験準備や入試情報を繰り返し素早く確認できるよう、募集要項を取り寄せておくことで安心です。

国公立大学		私立大学		
 一般選抜募集要項	 入学者選抜要項	 一般選抜募集要項・願書	 入試ガイド	 過去問題集

募集要項などを冊子で取り寄せるメリット

- 都度、大学の公式サイトで確認する手間が省け、検索や確認に要する時間を省略できます。
- 公開されている情報を部分的に印刷すると、必要な情報を見落とすリスクがあります。冊子ならそのリスクをなくし、煩雑な情報管理も防げます。
- 保護者や先生方との志望校の相談や検定料に関する相談、スケジュールの共有がしやすくなります。

テレメールでしか請求できない「国公立大学の一般選抜募集要項」を多数掲載

情報の入手環境の改善や入試制度の理解促進などのために、募集要項の冊子を請求できる国公立大学が増えています。志望校の一般選抜募集要項を請求できる場合は、冊子を取り寄せて内容を確認するようお願いください。

情報収集のポイント

2

志望校の検討や学びの内容の確認には 大学案内パンフ・学部案内パンフが最適

出願大学を検討する際には、これまであまり接してこなかった大学も候補にあがる可能性があります。学部名・学科名が同じでも、学べる内容が異なる場合もありますので、検討している大学が自分にマッチした大学かどうかを確認するために大学案内パンフや学部案内パンフを読み、入学後のイメージを持った出願校選定をご指導ください。

情報収集のポイント

3

志望校が発信する プッシュ通知の設定

大学の公式プッシュ通知は受験準備にも最適。プッシュ通知を設定しておくことで、大学から発信される以下のような情報を漏らさずキャッチできます。

- 入試に関する最新情報
- 募集要項の公表日や出願締切日などの日程情報
- 入試対策講座や進学相談会などのイベント情報
- 奨学金・特待生制度の情報 etc.



大学が発行する資料、大学が発信するプッシュ通知、2つの公式情報が確実に効率の良い出願準備を実現します。

募集要項・願書などの入手方法として テレメールの利用をご指導ください。

「安心」「確実」な資料請求環境を提供

請求受付から発送まで一元管理しています。

テレメールで請求された資料は、請求受付から発送までテレメールカスタマーセンターが一貫して行っています。募集要項・願書、大学案内パンフなどの資料は予め大学・短大などからお預かりしていますので、16時までに請求された資料は当日中に郵便局へ差し出します。また、曜日を問わず毎日発送を行っていますので、土日祝日に請求された資料も迅速・確実に発送しています。

年中無休の顧客サポートを設置しているのはテレメールだけ。

資料の到着を安心してお待ちいただけるよう、土日祝日を問わずカスタマーセンターが稼働しており、徹底したサポート体制を敷いています。

願書が1~2日で届く発送サービスをご利用になれます。

国公立大学・短大、大学の願書を含む資料については、「1~2日後に届く発送サービス(追跡サービス付き)」を、追加料金200円でご利用になれます(発行部数の少ない一部の資料は除く)。また、私立大学・短大の募集要項や願書については、一部の資料に限り、本サービスをご利用になれます。

※詳細は本カタログのP17に掲載しています。

国公立大学の願書を含む一般選抜募集要項は、テレメール速達対応を実施します。

2025年1月30日(木)昼12時迄に請求できなかった方のために、2025年1月30日(木)昼12時~2月2日(日)昼12時迄の期間、国公立大学の願書を含む一般選抜募集要項は「テレメール速達対応」を実施します。

※テレメール速達対応の場合は料金が異なります。詳細は本カタログのP54に掲載しています。

有料資料の料金のお支払いについて

料金は資料到着後の後払いです。

有料資料の料金は、資料が届いてからお支払いいただく後払い方式です。必要な資料はすばやく簡単に請求してもらい、到着後にお支払いいただけます。

複数資料の料金を一度に10資料までお支払いできます。

一部の私立大学・短大を除き、テレメールで請求した有料の資料は、「テレメールお支払いサイト」で手続きをすることで複数資料の料金を一度に10資料まで支払うことができます。



テレメールに対する信頼の高さは、公的機関で利用されていることでも証明されています。

テレメールの利便性や個人情報の取り扱いについての高い基準などが評価され、大学入学共通テストや、文部科学省の高等学校卒業程度認定試験などの公的機関の資料請求方法としても、テレメールが採用されています。